

《グラフィア》

体験的な学びを支える校外学習③
体験的な学びを支える活動

《木下の言葉》

他律的教育思想を一掃せよ

— 根本 本から出直せ —

(1)

◆ 平成の学習法

体操的生活を重視した
本校の教育

阪本 一英

(4)

主題

自律的に学ぶ子どもを育てる学習法
— 「相互学習のノート」論 —

書くことのよさとその指導

日和佐 尚

(6)

相互学習を記録する学習ノートづくり

— 「しごと」学習のノートを考える —

堀本 三和子

(12)

新たな独自学習を生む相互学習

大野 智子

(18)

《特別寄稿》

モンゴル国と日本の理科教育

鎌田 正裕

(24)

実践

二星のみんなで夏を楽しもう(二年・しごと)

— 対話から試行を繰り返して願いを実現する学習 —

杉澤 学

(30)

子どもと進める「川の学習」

— 四年生、一年間の「しごと」学習 —

阪本 一英

(36)

学校探検をしよう(しごと)

— 身近な生活の中から自分の世界を広げる学習 —

西下 旬也

(42)

低学年の食の学習(事例①)

— 「体のひみつをさぐるう」(二年) —

太田原 みどり

(48)

教師の日記 子どもの思い

廣津 友香

(54)

◆ **しごと** ⑧

「しごと」形成後の実践
真に目指していた実践⑧(昭和24年度)

小幡 肇

(56)

◆ **けいこ** ②

「けいこ」とは

日和佐 尚

(58)

◆ **なかよし** ⑧

「なかよし」の「風土」

大野木 位行

(60)

《実践寄稿》

自分の考えをもち、伝え合うことのすばらしさ

— 四年生「白いぼうし」の実践 —

遠藤 真理子

(62)

学校だより

会員のひろば

あとがき

(70)

表紙：大野木位行・カット絵：嶋守哲夫

